

介護に対する不安① 介護を受ける方



- ・適切な介護が受けられない
- ・目の行き届かない介護への不安
- ・個別の要望が反映されない

介護に対する不安② 介護をする方

- ・賃金が安い
- ・社会的評価が低い
- ・人手不足による重労働
- ・働き手の高齢化



介護に対する不安③ 送り出すご家族



- ・入所待ちで施設に入れない
- ・介護の知識、情報の不足
- ・介護への偏見

くらしま真史の政策提言

地 域包括ケアシステムの推進

施設だけでは支えきれない高齢者の方々を地域で支えるためには、地域包括ケアシステムの推進が欠かせません。在宅で生活できる環境を整備することで、生きがいを持てるまちづくりを目指します。



市 独自の特別処遇改善加算の導入

介護は入居者の命を支える大切なお仕事です。体力的にも重労働である従事者の方々に見合った賃金を提供することで労働意欲の向上を図ります。その為にも川越市独自の特別処遇改善加算制度を導入して賃金のアップを目指します。

介 護予防サポーター養成講座の更なる充実化

常に介護の現場の課題となる人材不足を解消するためにも、施設に頼らない介護予防サポーター養成講座の更なる充実を目指します。



ケ アラー支援条例の制定

高齢者の社会参加を促すためにも、一人でも多くの方が介護への理解を深めると共に介護支援者となれるよう、川越市ケアラー支援条例の制定から人材不足と育成の両面を目指します。

※ケアラーとは生活上の援助を必要とする身近な人に対して、無償で介護、看護、その他の援助を行っている人のことを指します。